

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第2区分
【発行日】平成25年12月5日(2013.12.5)

【公開番号】特開2012-98351(P2012-98351A)
【公開日】平成24年5月24日(2012.5.24)
【年通号数】公開・登録公報2012-020
【出願番号】特願2010-243803(P2010-243803)
【国際特許分類】

G 0 2 B 21/36 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 21/36

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月17日(2013.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

被検物の画像を取得する画像取得装置であって、
前記被検物の表面形状を計測する計測装置と、
前記計測装置で計測した前記表面形状に基づいて、前記被検物を撮像する顕微鏡と、を備える
ことを特徴とする画像取得装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

前記計測装置は、前記被検物の試料が存在する存在領域を計測し、
前記顕微鏡は、前記計測装置で計測した前記表面形状および前記存在領域に基づいて、
前記被検物を撮像する
ことを特徴とする請求項1に記載の画像取得装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の一側面としての画像取得装置は、被検物の画像を取得する画像取得装置であって、前記被検物の表面形状を計測する計測装置と、前記計測装置で計測した前記表面形状に基づいて、前記被検物を撮像する顕微鏡と、を備えることを特徴とする。

本発明のその他の側面については、以下で説明する実施の形態で明らかにする。